

春日市公私連携型保育所の業務実績評価【対象年度:令和6年度】

1 基本情報					2 施設情報(休館など)				
施設名		岡本保育所			令和6年4月1日 指定管理から公私連携型保育所に移行 園舎は令和6年4月1日で法人に無償譲渡				
公私連携保育法人		社会福祉法人 凜の会							
担当所管		こども未来課 保育担当							
3 利用者数									
指定期間		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目			
年 度		6年度							
			前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
利用者数 合計		95人	0%		#DIV/0!		#DIV/0!		#DIV/0!
施設内訳									
4 履行確認項目への評価									
分類	履行確認項目	評価の視点	確認内容	評価	特記事項				
施設維持管理	清掃	・適正に実施されているか ・衛生管理は適切か							
	設備保守点検	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不具合の対応は適切か							
	警備	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不審者対策は適切か							
	小規模修繕	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か							
運営業務	運営状況	・公共性・公平性を確保しているか ・協定書・事業計画等どおり実施しているか ・ホームページや園だより等に掲載しているか	・行事計画、事業計画・実績報告及び現地確認 ・延長保育、障害児保育等の実施記録 ・市と連携した適正な入所手続き状況の把握 ・広報活動や情報提供等の実施状況の把握	○					
	サービス水準の維持	・サービスの水準を維持する努力はなされているか ・課題解決の努力をしているか	・事業報告書及び現地確認 ・保育や給食研修等への参加状況 ・課題解決の取組みや保育方針の報告	◎	・戸外あそびを通じて思考力、観察力、社会性を養うという園の保育理念やその保育に対する保護者の評価は引き続き高く、年間を通して入所希望者も多く、定員に対する入所割合も高い。				
	利用状況の把握	・事業報告書及び現地確認 ・保育や給食研修等への参加状況 ・課題解決の取組みや保育方針の報告	・保育所運営費請求書、延長保育利用状況報告書及び現地確認 ・通常保育や延長・障害児保育等利用者数の把握、児童欠席簿の確認	○					
経理状況	収支決算状況	・適正に執行されているか ・管理コストが上昇していないか	・資金収支予算書・決算書及び現地確認 ・帳票の管理、収支状況報告 ・予算と決算の比較 ・利用者当たりの管理コスト(支出/利用者数) ・保育料等の比率(利用料金/収入)	○	・県の指導監査においても概ね良好であるとの評価である。				
運営体制	人員の適正な管理	・人員の適正な配置(保育所最低基準)か ・継続的なレベルの維持に努めているか	・運営費請求書・実績報告書(職員名簿)及び現地確認 ・人員の配置状況・勤務体系 ・指導・研修体制 ・知識・経験を有する人の配備	○					
	利用者の苦情・要望等の対応体制	・苦情等への対応は適切か	・報告書提示及び現地確認 ・苦情・要望への対応体制(第三者委員会)の有無	○	・苦情解決のための体制を整備し、保護者説明会、入所のしおり、掲示等で保護者に周知した。 ・年に2回(10月、3月)、苦情解決第三者委員に報告を行った。				

制	危機管理体制の確保	・事故・災害発生時の対応はできているか	・防災（消防）計画、避難訓練記録及び現地確認 ・緊急連絡やマニュアル等の作成	○	・毎月の消火訓練、年2回の地震、年1回の水害訓練、年9回の火災対応訓練、年1回の不審者対応訓練を実施した。 ・非常食の備蓄を行っている。
	関係機関・地域との連携体制	・連携を図るための組織・体制を整えているか ・保護者や地域と一体となった利用状況か	・事業報告書及び現地確認 ・定期的な情報交換等の開催実績 ・保護者や地域の子育て支援状況や行事の把握	○	・子育て支援センターと見守り家庭の情報交換を年2回行った。 ・春日北小学校（1年生）、小鳩幼稚園（5歳児）と一緒に（岡本保育所5歳児）、合同地震避難訓練を実施した。 ・岡本地区夏祭りに職員が参加している。
その他	福岡県指導監査状況	・指導監査指摘事項の改善状況等は適切か	・監査資料に基づく各項目の状況及び現地確認	○	・県及び市の指導監査において指摘はあったが、既に改善に向けた対応が予定されている。（健康心診断で精密検査や再検査となった子については、その検査の結果を確認するよう指摘あり。R7Iには対応予定を確認済み）
	保健衛生管理体制	・保健衛生管理体制は適切か	・事業計画・保健だより及び現地確認 ・乳幼児や保育所職員の健康診断の実施状況 ・感染症や食中毒予防等の助言・指導状況	○	

5 加点項目への評価

評価内容	特記事項
協定書等での規定はないが、自主的に取り組まれているもの	・性別を問わず、サッカーなどの運動あそびを通じて子どもの心身の成長（社会性、自己肯定感の向上、身体の使い方を覚えるなど）を目指しており、またその様子を保護者が見て子どもの成長を感じることものできるような行事を多く実施している。 ・給食の中で、郷土料理や世界の料理など、様々な食を体験し興味を持ってもらう取組を行っている。 ・幼保小連携事業に協力的に取り組みを行っている。

6 総合評価

評 価	コメント
A 優れている。	・戸外あそびを通じて思考力、観察力、社会性を養うという園の保育理念やその保育に対する保護者の評価は高い。 ・積極的な食育の取組は高く評価できる。 ・幼保小連携事業に協力的に取り組みを行っている。